

ソフトウェアを更新する

本電話機に内蔵されているソフトウェアがバージョンアップされた場合、インターネット経由で最新のソフトウェアに更新することができます。

ご注意

- ソフトウェア更新を安全に完了させるため、以下の点に注意してください。
 - ・ソフトウェア更新は、電池マーク表示が2本以上の状態で行ってください。電池マーク表示が1本以下の場合は、ソフトウェア更新は行われません。
 - ・ソフトウェア更新は電波の強い場所で行ってください。
 - ・ソフトウェア更新を実施している間は、手順に記載されている以外の操作を行わないでください。
- ソフトウェア更新は、ブラウザの表示モードをケータイモードに設定してから行ってください。
- ソフトウェア更新を行うときは、オンラインサインアップが必要です。オンラインサインアップは、ソフトウェア更新メニューから行うことができます。
- オンラインサインアップは、「管理者ロック」および「ロック設定」の設定による制限を受けます。そのため、オンラインサインアップができない場合には、必要に応じて「管理者ロック」および「ロック設定」の設定を解除してください。
- ソフトウェア更新は、無料で行えます。
- ソフトウェア更新中は、その他の操作は行えません。
- 「管理者ロック」の「Web制限」が設定されていても、ソフトウェア更新は行えます。
- 「ロック設定」が設定されていても、ソフトウェア更新は行えます。したがって、「メール/Web/Java™」制限中でもソフトウェアの更新は可能です。

1 公衆モードになっていることを確認する

モードの種別は、画面上部の表示によって区別できます。

公衆モードの画面は、右のとおりです。

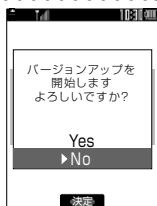


オフィスモード、グループモードおよび転送モードではソフトウェア更新は行えません。デュアルモードの場合は、ソフトウェア更新時に自動的に公衆モードが選択されます。「利用するモードを選ぶ」(※ 14-2ページ)

2 待ち受け画面で

メニュー **5** **OK** **6** **ESC** を押す

更新サーバに接続されます。ソフトウェアのダウンロードが完了すると「バージョンアップを開始しますよろしいですか?」と表示されます。



3 設定で「Yes」を選択し、**決定**を押す

数回再起動後、ソフトウェア更新が完了し、待ち受け画面が表示されます。

お知らせ

- ソフトウェア更新中は、着信はできません。
- ソフトウェア更新はインターネット経由で行われますが、接続料金は課金されません。
- ロック設定や管理者ロックでWeb機能をロックしていても、ソフトウェア更新は行えます。